

# 小田原

広

報

まちづくり情報誌

2002

7/1

NO.822 毎月1日発行

まちも人も進み続ける

これまでの歩み、  
これからの道のり



# 連携する 多様な担い手

個性を際立たせるまちづくり

平成12年度の設置から2年。政策総合研究所は、個性が際立つまちづくりを大きなテーマに、フィールドワーク、実験的公開ワークショップ、まちづくり実証実験「蔵かふえ」などの手法を使って地域に開かれた研究活動を進めてきました。その過程で、市民、事業者、研究者、学生など、さまざまなまちづくりの担い手とのネットワークが広がっています。多様な担い手の主体的な行動と連携は、まちを動かす大きな力になるでしょう。

問 企画政策課 ☎ 331315





板橋の蔵を利用して行われたまちづくり実証実験「蔵かふえ」

## 新しい小田原の暮らしを模索

平成12年度からの活動では、「小田原の個性」らしさの魅力ある資源を探るとともに、それらを活かしたまちづくりの理念や戦略を研究・提示してきました。

「旧東海道周辺のまちづくり」から出発した市民参加型研究の流れでは、小田原を無数の資産が眠る蔵に見立てた「千年蔵」

というコンセプトや、「なりわい」という交流のまちづくりの重要なキーワードが示されました。

「別邸建築の保存と活用」の研究の流れでは、別邸建築などに関する基本方針の提案から発展して、地域の資産（小田原遺産）に着目したまちづくりの手法までが模索されました。

二つの研究の流れは互いに関連しながら一つの方向に向かっています。それは、市民・NPO・事業者・行政など、多様な

まちづくりの担い手が、歴史・生活・産業にまつわる有形無形のモノ・コトの意味を理解し、歴史の積み重ねのうえに小田原ならではの新しい暮らしのあり方を考え、自ら行動するというものです。

## 多様な担い手の連携するまちづくりへ

こうした経緯と展望を踏まえて平成14年度は、「個性を際立たせるための政策研究」の一つの到達点として、「多様な担い手の行動と連携によるまちづくり」を掲げ、その足取りを確かなものにする道筋を示していると考えています。

### まちづくり応援団実証研究

昨年度の研究成果として提示した「まちづくり応援団」(市民・事業者・行政の中間に位置し、まちづくりをコーディネートする組織)の具体化に向けて、いくつかのまちづくり実験を通じて、組織体制や機能のあり方を実証的に研究します。この研究には、市民研究員を募集します。

### 小田原遺産の保存と活用の促進

昨年度の小田原遺産調査研究事業の研究成果をもとにして、その充実と共有化を図るとともに、小田原遺産の保存と活用のための方法論を整理・提示します。

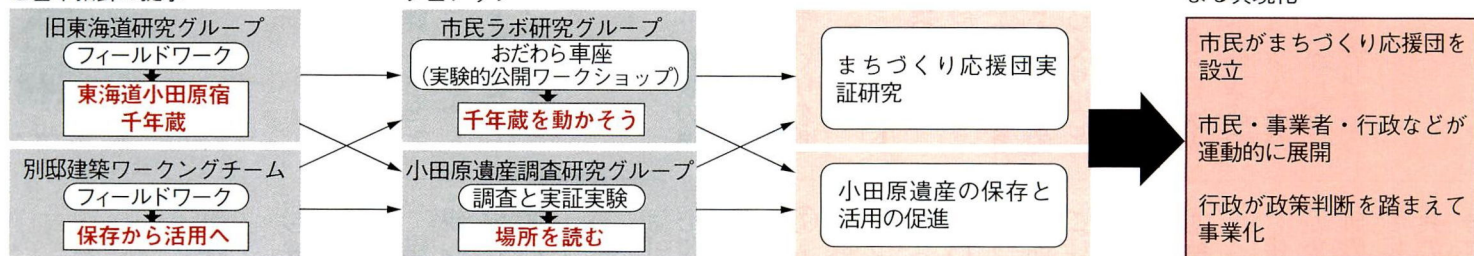
### 研究活動の経緯と展望

平成12年度：地域資源を活かすまちづくりのコンセプトと基本指針の提示

平成13年度：戦略の掘り下げと社会実験に基づくブラッシュアップ

平成14年度：具体化のための道筋の提示

平成15年度以降：多様な担い手が行動・連携することによる具現化



旧東海道研究グループ  
フィールドワーク  
東海道小田原宿  
千年蔵

別邸建築ワーキングチーム  
フィールドワーク  
保存から活用へ

33 13 15

prjo@city.odawara.kanagawa.jp

選考 応募用紙の記載内容による一次審査(書類選考)と面接による二次審査(8月5日)

申込方法 7月22日(月)(必着)までに、所定の応募用紙と2,000字程度の小論文(課題あり)を提出していただきます。応募を希望する方に応募要領と応募用紙をお配りしますので、研究所に電話か電子メールでご連絡ください。

活動日程 2週間に1回程度の会合を基本として随時(夜間)になることもあります

任期 8月上旬から平成15年3月まで

募集人員 3人

対象 市内に在住、在勤または在学の18歳以上(高校生を除く)

募集人員 3人

任期 8月上旬から平成15年3月まで

活動日程 2週間に1回程度の会合を基本として随時(夜間)になることもあります

申込方法 7月22日(月)(必着)までに、所定の応募用紙と2,000字程度の小論文(課題あり)を提出していただきます。応募を希望する方に応募要領と応募用紙をお配りしますので、研究所に電話か電子メールでご連絡ください。

活動日程 2週間に1回程度の会合を基本として随時(夜間)になることもあります

任期 8月上旬から平成15年3月まで

募集人員 3人

対象 市内に在住、在勤または在学の18歳以上(高校生を除く)

募集人員 3人

任期 8月上旬から平成15年3月まで

活動日程 2週間に1回程度の会合を基本として随時(夜間)になることもあります

申込方法 7月22日(月)(必着)までに、所定の応募用紙と2,000字程度の小論文(課題あり)を提出していただきます。応募を希望する方に応募要領と応募用紙をお配りしますので、研究所に電話か電子メールでご連絡ください。

活動日程 2週間に1回程度の会合を基本として随時(夜間)になることもあります

任期 8月上旬から平成15年3月まで

募集人員 3人

対象 市内に在住、在勤または在学の18歳以上(高校生を除く)

募集人員 3人

任期 8月上旬から平成15年3月まで

活動日程 2週間に1回程度の会合を基本として随時(夜間)になることもあります

申込方法 7月22日(月)(必着)までに、所定の応募用紙と2,000字程度の小論文(課題あり)を提出していただきます。応募を希望する方に応募要領と応募用紙をお配りしますので、研究所に電話か電子メールでご連絡ください。

活動日程 2週間に1回程度の会合を基本として随時(夜間)になることもあります

任期 8月上旬から平成15年3月まで

募集人員 3人

対象 市内に在住、在勤または在学の18歳以上(高校生を除く)

募集人員 3人

任期 8月上旬から平成15年3月まで

活動日程 2週間に1回程度の会合を基本として随時(夜間)になることもあります

申込方法 7月22日(月)(必着)までに、所定の応募用紙と2,000字程度の小論文(課題あり)を提出していただきます。応募を希望する方に応募要領と応募用紙をお配りしますので、研究所に電話か電子メールでご連絡ください。

活動日程 2週間に1回程度の会合を基本として随時(夜間)になることもあります

任期 8月上旬から平成15年3月まで

募集人員 3人

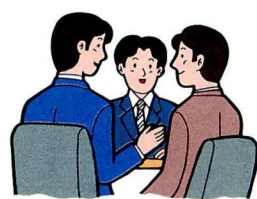
対象 市内に在住、在勤または在学の18歳以上(高校生を除く)

募集人員 3人

任期 8月上旬から平成15年3月まで

活動日程 2週間に1回程度の会合を基本として随時(夜間)になることもあります

申込方法 7月22日(月)(必着)までに、所定の応募用紙と2,000字程度の小論文(課題あり)を提出していただきます。応募を希望する方に応募要領と応募用紙をお配りしますので、研究所に電話か電子メールでご連絡ください。



昨年度までのスタッフと一緒に「まちづくり応援団準備会」を運営していただきます。

## 市民研究員

まちづくり応援団実証研究を一緒に

募集

# 小田原市は「戦略会議」で どう変わる？

シリーズ3 <最終回>

小田原市がさまざまな重要課題に取り組むために設置した「5つの戦略会議」の概要をお知らせするシリーズ第3弾。シリーズ最終となる今回は、「いきいき健康づくり推進会議」と「子ども・未来推進連絡会議」の概要をお知らせします。

## 「いきいき健康づくり推進会議」 生涯にわたる健康づくりを進める

健康づくり課 ☎470820

少子・高齢化社会を健康で活力あるものとしていくため、市では「健康」と「教育」を市政の重要なテーマとして、心と体の健康づくり運動を進めています。いつまでも元気な心、元気な体でいきいきとした毎日が過ごせるよう、健康づくりに取り組みましょう。



「いきいき健康づくり推進会議」では、健康づくりに関する一人一人の取り組みを、生活の質を育てるといふ視点で見つめ直してみました。

健康に対する意識啓発（元気種）から、生活習慣の改善（元気花）、生きがいの達成（元気森）、健康で活力ある地域社会（元気満）へと発展していく市民の健康づくり運動を、4つの元気をつむぐところとめしました。推進会議で提案されたことは、今後、市のいろいろな部門でさらに検討し、実現化させていきたいと考えています。

### ミルク

#### ① おだわらブックスタート

絵本はこのころのミルク  
絵本を介して赤ちゃんに優しく語りかける時間を持ち、親子の絆とともに、ことばとところを育むため、赤ちゃんに絵本などをプレゼントする「おだわらブックスタート」を8月から始めます。

※詳しくは8ページをご覧ください。

#### ② 子育てふれあいサロン

相談は不安解消の第一歩  
育児不安を解消するため、相談の機会を拡げ、仲間を見つけ気軽に話し合えるサロンを設置するなど、子どもの健康だけでなく、親の心の健康づくりを進めます。

#### ③ ストリート・ガーデニング・コンテスト

花づくりはこのころの健康づくり  
道路から見た美しさを競うガーデニング・コンテストを提案します。生きがいづくりを促進するとともに、私的な緑の空間がまちの美観をつくり出し、人々のこころを癒します。

#### ④ 心・活き・粋！ ボランティア！

人生を輝かせ、社会を支えるボランティア  
さまざまなボランティア啓発講座の開催や、総合的なボランティア人材バンクの創設など、新たな生きがいやこころの支えを見出せるよう応援します。

### からだ

#### ⑤ 総合型地域スポーツクラブ

「クラブ☆おー」  
まちづくりの基本はひとつづくり  
誰もが、いつでも、気軽にスポーツに親しめる環境をつくるため、総合型地域スポーツクラブの創設を検討します。

#### ⑥ いきいき小田原みんなえウイーク

いつてみんなえ、やってみんなえ  
年代や性別に関わりなく、気軽にスポーツに親しめるよう、体育の日を中心に健康づくり推進ウイークを設定し、魅力あるスポーツ・健康づくりイベントを開催します。

#### ⑦ ふつと&うえすとく健康は足腰から

抵抗なく日常生活に取り入れられる  
足つぼ刺激やウォーキング、サイクリングなど、足腰からの健康増進を進めます。

#### ⑧ いただきます。朝ごはん。

一日の活力は朝ごはんから  
朝食を抜く人が増えているため、朝ごはん実行委員会を設置して各種事業を展開するなど、朝食の大切さを訴える普及啓発を進めます。

#### ⑨ 無縁無煙キャンペーン

おいしい空気は禁煙から  
生活習慣病の予防には、たばこ対策が重要な課題となっています。喫煙の健康影響についての普及啓発を進めるとともに、受動喫煙の害を防止するため、公共の場における分煙の取り組みを進めます。

# 「子ども・未来推進連絡会議」

豊かな心と生きる力を兼ね備えた子どもたちを育てる

◎教育総務課 ☎ 331671

## 「健康と教育」を市政の柱に

市政の柱として「健康」と「教育」を掲げ、平成12年度から「静かなる教育論議」



に取組み、平成13年度には戦略会議の一つとして推進を図りました。平成13年度の市内の井戸端会議数は約700回、市民の皆さんからお寄せいただいた「教育」に関するご意見は約5,500件にもものぼりました。最も多かったご意見は、「家庭教育（しつけやマナー、公衆道徳）」に関するものでした（全意見の約20%）。

## ご意見・ご提言の反映

市では、お寄せいただいたご意見やご提言を、現在策定中の小田原市学校教育推進計画をはじめ、広く教育施策に反映していきます。

「教育」は最も身近なものでありながら、最も成果が見えにくい施策であることから、学校だけではなく、家庭、地域、企業、行政など、社会全体で考え、論じ、改善していかなければならないと言われています。

「教育」は議論したからといってすぐ変わるものではありません。しかし、議論を始めなければ何も変わりません。

## 今後の取組み

教育は、50年、いや100年かかるかもしれない長い事業です。そのなかで、「静かなる教育論議」は3年目を迎えました。これからも「静かなる教育論議」を着実に前進させ、健全な地域社会づくりを目指していきます。

「子ども・未来推進連絡会議」に皆さんから寄せられたご意見の一部をご紹介します。「子どもたちの教育」に関心を持ち続け、機会あるごとに身近な人と意見を交わしご意見をお寄せいただくとともに、豊かな心と生きる力を兼ね備えた、将来の小田原を担う、たくましい子どもたちを地域社会全体で育てていきましょう。

## 「子ども・未来推進連絡会議」に寄せられたご意見の一部

学校教育は教師が担うものだが、しつけは基本的に親が責任を持って教育すべき。のびのび教育をはきちがえており、基本的しつけがされていない。親が甘やかしすぎたり、子どもに遠慮しているようにも見える。幼いころの家庭教育が大切だ。

子どもをしつける親の問題もあるかと思われま。親の背中を見て、子どもは育つと言われていますが、まず、親が社会の一員として正しく生きている姿を子どもに見せていくことが大切です。

# 富士山火山防災説明会

～富士山のこともっと良く知ろう～



☎防災対策課 ☎33-1855

記憶に新しいと思いますが、富士山で低周波地震が平成12年10月から12月、翌13年4月から5月に多発しました。これを契機に昨年7月に国、県、周辺市などの関係機関が協力して、富士山ハザードマップ（被害想定区域や避難地・避難路などの防災関係施設の位置、災害時の対応事項などを総合的に表示した地図）の作成に着手しました。

これまでも、現在の内閣府や国土交通省などが主体となり、全国のいくつかの活火山についてハザードマップを作成しており、平成12年3月の有珠山の噴火の際にも、住民避難などに有効に活用されました。

もし富士山が噴火すると、日本の中心部にあり、首都圏への影響も大きいため、広域的な防災対策が必要となります。このため、地元自治体と国が協力して富士山ハザードマップ作成協議会を設立し、作成することになりました。

平成14年度末までに一般市民の方への周知や防災機関での活用が可能なものを作成することとしています。

今回、その中間報告がまとまりましたので、市では「富士山火山防災説明会」を開催いたします。ぜひご参加ください。

## 富士山火山防災説明会

日時 7月12日(金)18時から

場所 中央公民館大ホール

定員 450人(入場無料)

説明者 荒牧重雄 東京大学

名誉教授(富士山ハザードマップ検討委員会委員長)

☎県防災局災害対策課

☎04522103521

市防災対策課 ☎331855

※県または市に電話でお申し込みください。定員になり次第、締め切らせていただきますのでご了承ください。



## 富士山ハザードマップ作成協議会の構成

山梨県、静岡県、神奈川県、富士吉田市、河口湖町、上九一色村、山中湖村、鳴沢村、御殿場市、裾野市、富士市、富士宮市、小山町、小田原市、秦野市、南足柄市、山北町、箱根町、内閣府(防災担当)、総務省(消防庁)、国土交通省(河川局砂防部、気象庁、関東地方整備局、中部地方整備局、東京管区気象台)

## 市長随想

### 男泣き

### 朝乃翔関断髪式

文 小澤良明

六月八日、蔵前の国技館で、小田原城下町大使、朝乃翔関の引退断髪式が盛大かつ厳粛に挙行された。

相洋高校、近畿大学、若松部屋と相撲人生を駆け昇り、平成九年、前頭二枚目で、横綱・曙関を破り大金星を手中にした。それもあの得意の突っ張り、ファンにとってはこたえられない大一番であった。三役昇進も間も無くと思われた矢先、運なくケガ続きで昨年十二月、十年の大相撲現役生活に惜しくもピリオドを打った。

平成七年に城下町大使就任、何度も市役所や曾我の傘焼まつりに来ていただいた。突き一本に体を張って土俵を暴れまわった小気味良い相撲ぶり、男らしい風貌と優しい人柄で市民の人気者だった。

本市関係者も多数参集した国技館は、高砂一門(若松部屋と合併)の熱気あふれるぶつかり稽古が終ると一瞬シンとした。古式にのっとってまずは「呼び出し」の太鼓の打ち分けである。「テケテン、テケテン」とハリのある澄んだ音色が様々にリズムを替え会場一杯に響き渡った。そして朝乃翔が土俵にどっかりと腰を下ろし、力士生活最後の「大銀杏」髻結いである。ふさふさとした黒髪が手練れの床山さんの妙技によってみるみる仕上げられて行く。力士の顔形に合わせて如何に見せるかが床山さんの腕だそうで、男振りが一層映

# ぜびNHK大河ドラマで 北条早雲を！

問 観光課 ☎ 33 1 5 2 1

北条早雲観光推進協議会が総会



※北条早雲観光推進協議会は、昨年10月に戦国時代の扉を開いた武将・北条早雲にゆかりのある岡山県井原市、静岡県沼津市、葦山町、神奈川県小田原市と箱根町、各市町の観光協会が連携して早雲の偉

績や魅力を活用した観光事業を展開し、それぞれの地域の活性化を図るために設立されました。この協議会では、北条早雲を活用した観光誘客活動を行うほか、

住民の皆さんや各種団体の方々にもご協力をいただきながら、北条早雲を主人公としたテレビドラマ化の実現を目指して、積極的な誘致活動を展開しています。

昨

年、北条早雲ゆかりの5つの市町が連携して設立した「北条早雲観光推進協議会」が、5月31日(金)に東京都渋谷区役所で総会を開きました。総会には小澤市長をはじめ、箱根町長、葦山町長などが出席。今年度の事業計画などについて検討し、決定しました。また、終了後に、当協議会の大きな目標である北条早雲を主人公にしたテレビドラマ化に向けて、NHK放送センターを訪れ、要望書を提出しました。

大河ドラマの主人公に北条早雲が取り上げられれば、小田原だけでなく早雲ゆかりの自治体の知名度が上がり、まちの魅力がPRする絶好の機会となるとともに、経済的な効果も期待できます。今後の成り行きに大きな期待がかかります。



NHKへ要望書を手渡す小澤市長



えて流石である。仲間の力士の友情出演、相撲甚句「翔べ！朝乃翔」の美声に聞き惚れている内にいよいよ「行司立会いのもと断髪式である。「小田原市長！」と紹介され土俵に上ると行司から金色の大きな断ち鉄を手渡された。朝乃翔の濡れ羽色の大銀杏の下の方にチョコッと鉄を当て、「苦労様でした」と小さく言った。私としても感無量の一瞬であった。次々と鉄が当てられふと気付くと朝乃翔の顔が赤くなり涙が止めどなくあふれ始めた。生命をかけた土俵人生を不本意にも諦めざるを得ない、まさに男泣きである。声も出さず、ただ流れる涙を拳で拭い続ける姿に大きな感動を覚えた。

♪

ハーハー

突っ張り一筋、人間また一途ヨー

(アー ドスコイ ドスコイ)

アー スポーツ万能で母思い

小田原城下の快男児 (ホイ)

——中略——

燃えて翔べ 翔べ ヨーホホイ

アー 朝乃翔 ヨー


(アー ドスコイ ドスコイ)

元気でたくましく、  
そして明るく育ちますように…

# 子育てを バックアップします

～小田原市の子育て支援事業～

☎ ①② 児童福祉課 33-1454  
③以降 健康づくり課 47-0820



市では、少子化や共働き家庭の増加など、多様化する保育ニーズに対応し、子育てするお父さんお母さんを支援するため、さまざまな事業を行っています。

## ① おだわらブックスタート事業

赤ちゃんに絵本などをプレゼントします。家庭での絵本の読み聞かせを通して、赤ちゃんと保護者が温かく楽しいひとときをお過ごしください。

**対象** 4か月児健診受診者

**時期** 8月1日の4か月児健診から(平成14年度誕生児から)

**場所** 保健センター(4か月児健診時)

**配布するもの** 絵本2冊・コトトンバック・ガイドブックなど  
**配布する絵本** 「いないいないばあ」と「じゃあじゃあびりびり」

## ② 一時保育

子育て中のお父さんお母さんが、通院、冠婚葬祭、ボランティア活動その他いろいろな理由で緊急・一時的に保育ができなくなったときに、保育園に子どもを預けることができる制度です。

(一時保育料金ががかかります)

## ③ いきいき親子育児相談

保健師や助産師、栄養士、歯科衛生士などの専門スタッフ

フが、妊娠・出産・育児に関する悩みにアドバイスします。毎回多くの方が訪れています。そこで、保健センターに加えて、14年度からは小田原アリーナでも開始しました。

## ④ 新生児訪問

病院から退院して授乳や育児にとまどう時期に、保健師や助産師が家庭訪問して保健指導を行います。



## ⑤ ママ・パパ学級

仲間づくりを通して、安全な出産を迎えられるよう支援します。パパの参加もお待ちしています。

## ⑥ 子育て応援講座

子どもの体の特徴や発育の仕方を学習するなど、父母、祖父母、参加者みんなで育児について考え話し合います。

## ⑦ 乳幼児健診

専門スタッフが発育や発達 の節目に健康診査を行い、育児支援を含めた保健指導を行います。



# 教育、私はこう思う！

静かなる教育論議にぞくぞくご意見。

今月は情報化社会と教育についてです。

☎教育総務課 ☎33-1671



教育、私はこう思う！  
vol.8

## テーマ 「情報化社会と教育」

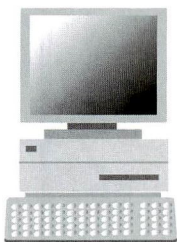
いろいろな意見を聞いて皆さんが感じたり話したりすることも、教育論議です。

### 子どもの生活リズムについて

休日に、小学生が夕方近くから公園などで遊んでいるが、昼間のうちは家の中でゲームなどに夢中なのであろうか。子どもの生活リズムが夜型に変わってきているように思える。

### パソコンクラブについて

下府中地区で矢作小学校のパソコンクラブの子どもたちが先生になり、自治会関係者や民生委員にパソコンを教えた。子どもたちが教える側になるこ



とで、自信をつけることとなった。

### 子どもの遊びについて

最近、子どもの放課後の遊びでは、ゲームやカードが主流になっていて、最新のゲームやめずらしいカードなどを持っていないと、遊びの仲間に入れないという現実がある。しかし、大人が子どもたちに、何が必要で、何が大切かをもっと伝えていく必要があると思う。



### 携帯電話について

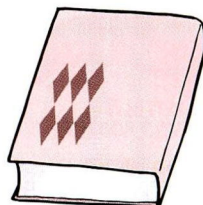
人それぞれだと思います。家の状況

もあるし、各家庭で決まりごとなどを作って、他人に迷惑をかけることのないようにすればいいのでは。



### 本の重要性について

テレビ・パソコン・携帯電話など、知識・情報を得るには便利な時代になってきた。しかし、本の大切さを忘れてはならないと思う。子どものときこそ、本をたくさん読むべきではないか。大人がいい本を選び、子どもに与えていきたい。



いかがでしょうか。情報に“使われる”か、情報を“使いこなす”かは、あなたの心がけ次第です。その姿を子どもたちは見えます。皆さんもこのコーナーを読んだら、その思いを忘れないうちに、近くの人に話してみましょ。それが教育論議への第一歩となるのです。

支所・連絡所などに置いてある「意見カード」でのご意見もお待ちしております。小田原市ホームページの「小田原市教育ネットワーク・静かなる教育論議投稿フォーム」でも受け付けています。

### 投稿フォームアドレス

<http://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/silent/>

日本におけるイスラエル年（国交50周年）を記念して、イスラエルからモラン女声合唱団の皆さんが小田原にやって来ます。市内の青少年たちと友好を深めるジョイントコンサートをお楽しみください。

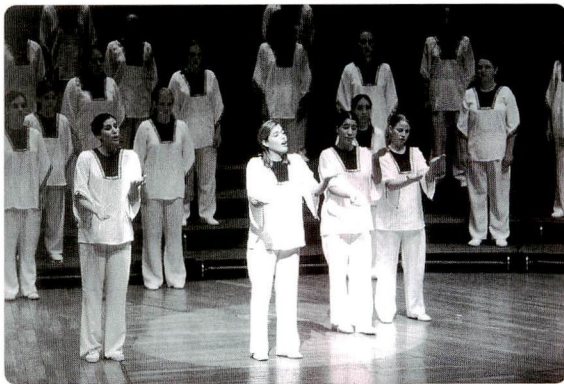
**日時** 8月1日（土）14時開演

**場所** 市民会館大ホール

**出演** モラン女声合唱団・小田原少年少女合唱隊・小田原ジュニア弦楽合奏団・相洋高校和太鼓部のみなさん

**入場料** 1,000円（全席自由）

**前売り** 市民交流課、井上楽器、大村楽器リベルテ店にて取扱中。



☎市民交流課 ☎33-1706

「青少年交流サマーコンサート」のチケット発売

イスラエル「モラン女声合唱団」が小田原を訪問

# 小田原市の財政状況

毎年6月と12月に公表している小田原市の財政状況。今回は、平成13年度の最終予算の状況についてお知らせします。

関財政課 ☎ 3313111

## 平成13年度の一般会計 最終予算

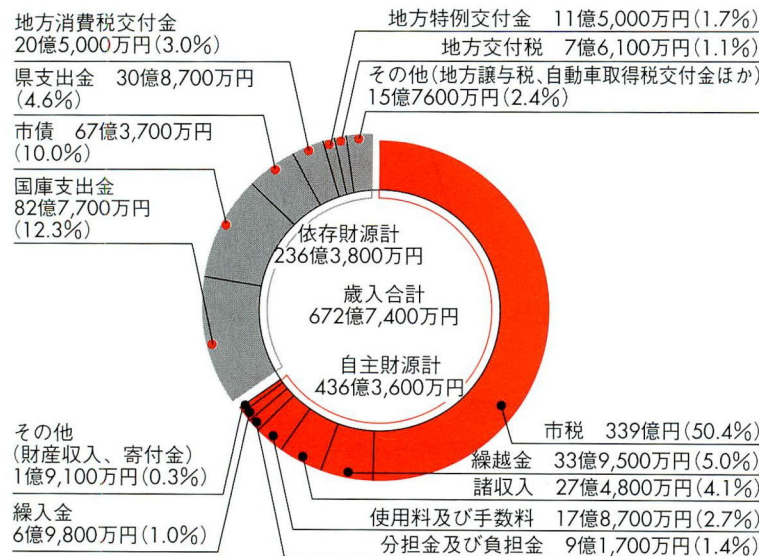
一般会計では、6月・9月・12月・3月に補正などを行った結果、予算は最終的に672億7,400万円となり、当初予算に比べて、91億7,400万円の増になりました。

平成13年度の主な事業は、次のとおりです。

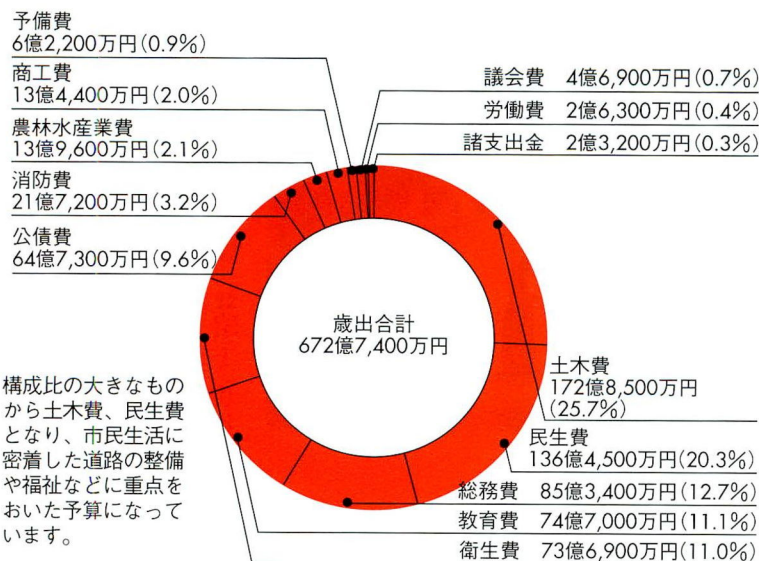
### 主要事業

- 地域総合情報交流ネットワークシステムの構築
- 住民基本台帳ネットワークシステムの構築
- おだわら市民活動サポートセンターの開設
- 小田原駅臨時自転車駐車場の整備
- 在宅重度要介護者家族慰労金の支給

- こころの相談室の開設
  - こどもエコクラブ全国フェスティバルinおだわらの開催
  - 低公害車(天然ガス車)の導入
  - 清掃工場排ガス高度処理施設の整備(継続事業)
  - 小田原宿なりわい交流館・街かど博物館の整備
  - 花の小田原城事業の実施
  - 広域交流拠点整備事業の推進
  - 学校教育推進計画研究協議会の設置
  - 静かなる教育論議の推進
  - スタディ・サポート・スタッフ事業の実施
  - 老樗荘のオープン
- 平成13年度の決算状況は、広報おだわら来年1月号でお知らせします。



※自主財源は、皆さんの納めた税金など市が直接調達できる財源です。依存財源は、国や県から入ってくる財源で、額が国や県の基準で定められています。



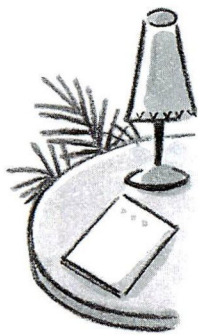
構成比の大きなものから土木費、民生費となり、市民生活に密着した道路の整備や福祉などに重点をおいた予算になっています。



### 市民一人にいくら使われているかを計算してみると...

道路・公園・河川の整備のために(土木費)	87,100円
福祉の充実のために(民生費)	68,800円
防災対策・住民登録・市庁舎の維持管理などのために(総務費)	43,000円
学校教育・社会教育施設の整備、文化財の保護のために(教育費)	37,700円
健康対策と清潔なまちづくりのために(衛生費)	37,100円
借入金の返済のために(公債費)	32,600円
火災・水害などから守るために(消防費)	11,000円
農業・水産業の振興のために(農林水産業費)	7,000円
商工業・観光の振興のために(商工費)	6,800円
その他議会の運営、労働者の福祉向上、いざというときののために(議会費、労働費、諸支出金、予備費)	8,000円
<b>市民一人に使われる合計額</b>	<b>339,100円</b>

市民一人あたりの市税納入額 170,900円  
(平成14年3月31日現在の住民基本台帳による人口198,412人で計算)



企業会計は、公営で行う企業活動で、経済性を発揮して運営される独立採算の会計です。小田原市では、水道と病院をこの企業会計で処理しています。

平成13年度の

# 企業会計

最終予算

## 水道事業会計最終予算

		予算現額
収益的収支 水をつくり、送り届ける予算	収入	36億9300万円
	支出	34億7200万円
資本的収支 水を送り届ける施設を造るための予算	収入	3億1100万円
	支出	13億4900万円

## 病院事業会計最終予算

		予算現額
収益的収支 病院を運営するための予算	収入	90億7800万円
	支出	90億7700万円
資本的収支 施設などの整備にかかる予算	収入	2100万円
	支出	7億1400万円

平成13年度の

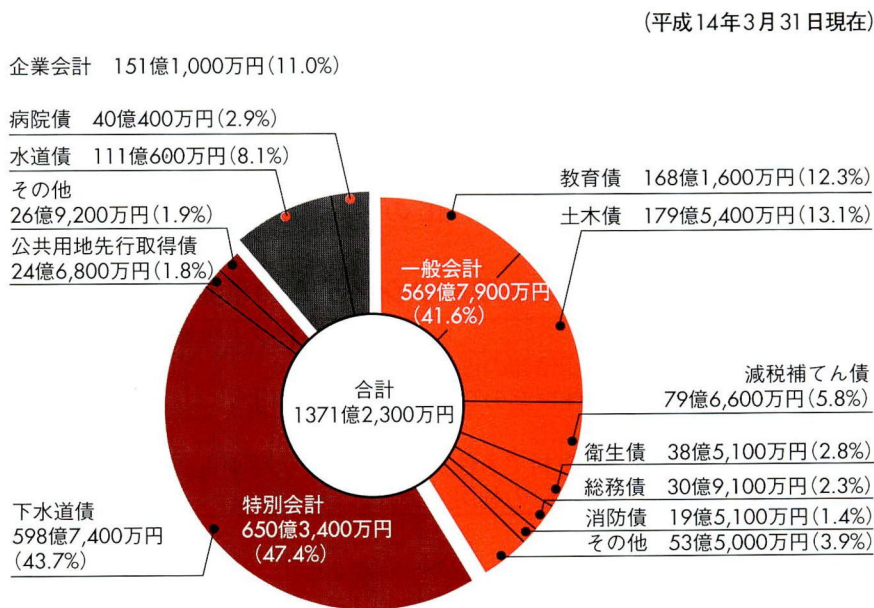
# 特別会計

最終予算

特別会計は、特定の事業を行うために、一般会計と区分して経理するための会計です。小田原市では、競輪や下水道、国民健康保険などの事業を、この特別会計で処理しています。

会計名	予算現額
競輪事業会計	255億3100万円
老人保健医療事業会計	149億3300万円
国民健康保険事業会計	142億7700万円
下水道事業会計	107億2000万円
介護保険事業会計	64億8900万円
成田・桑原土地区画整理事業会計	7億1900万円
片浦地区簡易水道事業会計	2億5500万円
公設地方卸売市場事業会計	2億3700万円
天守閣事業会計	1億6900万円
公共用地先行取得事業会計	8900万円
交通災害共済事業会計	4900万円
国民健康保険診療施設事業会計	3600万円

詳しい内容を知りたい方は…  
 予算書や決算書などは、図書館と市役所4階の行政情報センターで閲覧できます。ホームページやファックスによる情報提供も行っていますので、あわせてご利用ください。  
 おだわら・くらしのテレフォンガイド ☎331266  
 (ファクシミリサービスコード825)



長期借入金 の状況  
 小田原市が長期に借り入れている借金の内訳です。長期借入金総額は、1,371億2,300万円、市民一人当たりで計算すると、69万1,100円になります。

重症患者が発生したとき、救急隊の要請で寿町の酒匂川左岸スポーツ広場や酒匂川サイクリング場を臨時ヘリポートとして、医師などが同乗したヘリコプターが離着陸する「神奈川県ドクターヘリ事業」が始まります。  
 事故や災害で救急患者がでた場合、救急隊が現場に急行します。その際に、様態をみて、ドクターヘリの出動を要請します。要請があると医師と看護師がヘリに搭乗し、臨時ヘリポートまで飛び、患者を収容します。搬送中、医師は患者の救急治療に当たります。  
 ヘリは東海大学付属病院に1機常駐していて、救急医療機器が搭載されています。搬送にかかる時間短縮と、搬送中にも医師の救急処置が施されることから、救急患者の救命率アップが期待されています。

救命率アップに期待!

## 神奈川県ドクターヘリ 7/1 から発進

消防本部・警防課 ☎49-4410



# 住民基本台帳ネットワークシステムが 8月からスタートします！

8月5日(月)から一部スタートする、全国で本人確認を効率的に行うネットワークシステム。その内容を紹介します。

問 戸籍住民課 ☎ 33 1 3 8 1

## 住民基本台帳とは

市区町村の住民の皆さんの氏名、生年月日、性別、世帯主の氏名と世帯主との続柄、住所、本籍地など法律で決められた情報が記載されている台帳のことで、住民票の写しの交付をはじめ、国民健康保険、介護保険の被保険者としての資格の管理・加入の有無、児童手当の受給資格の管理などの行政サービスに利用されています。

## ネットワークシステムの概要

住民基本台帳ネットワークシステム整備の目的は、全国それぞれの市区町村で独自に管理していた住民基本台帳を、専用の通信回線で結ぶことによりネットワーク化し、市区町村間の住民基本台帳に関する事務の処理を行うものです。平成11年8月に住民基本台帳法の一部が改正され、平成15年8月の本格スタートに向けて、準備が進んでいます。

このネットワークを通じて、本人確認情報を総務大臣に指定された指定情報処理機関が保存し、法律で定められた事務について、国や都道府県の行政機関などに提供することになります。

これによって、免許や許可を受けるときに添付を義務づけられていた住民票の写しや証明が一部の事務で省略されますが、それらの事務については、今後順次お知らせします。

## 個人情報保護の努めます！

ネットワークシステムによって提供される情報は、本人確認情報に限定され、利用される事務も法律で明確に規定されています。また、本人確認情報の提供を受ける国の機関などは目的外の利用が禁止されています。

住民基本台帳ネットワークシステムでは、個人情報保護するため、制度・技術・運用の3つの側面から対策を行います。

### ① 制度面からの対策

記録する個人情報限定し、国の機関などへの提供先・利用目的を法律に明記しています。また、民間における住民票コードの利用を法令で禁止しています。

### ② 技術面からの対策

安全性の高い専用回線の利用や通信データの暗号化などにより、外部ネットワークからの不正侵入、情報の漏えいを防止します。

### ③ 運用面からの対策

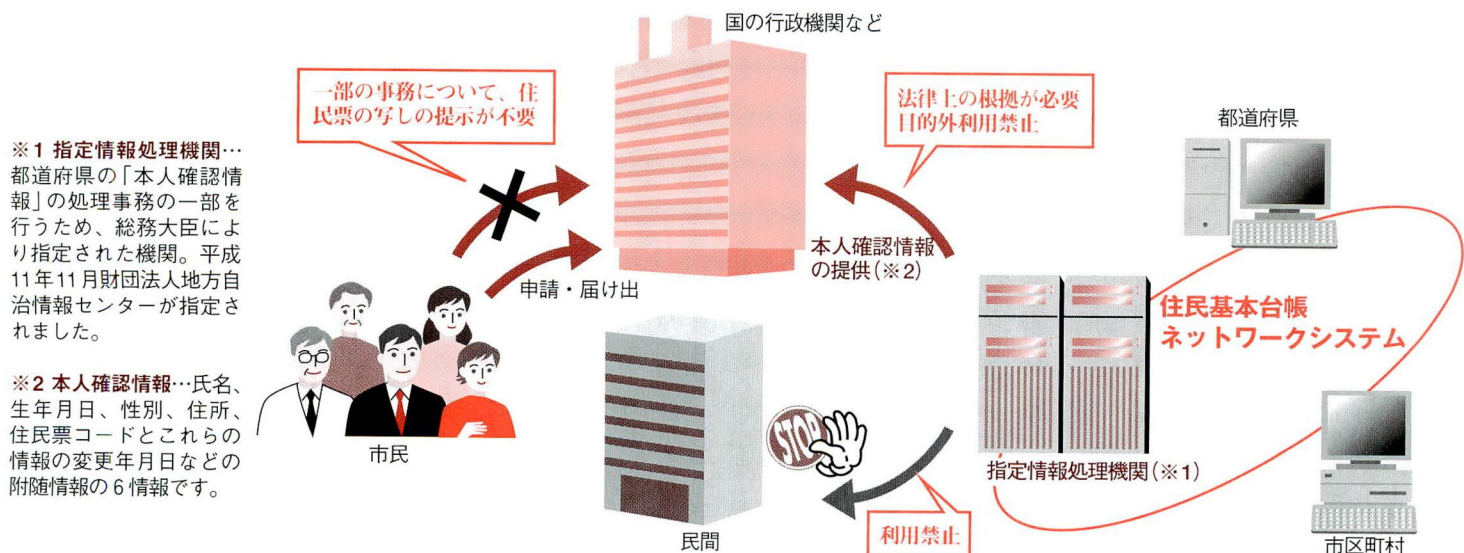
関係職員の個人情報保護意識の向上に努めるなど運用管理を徹底し、情報の漏えいを防ぎます。

## 住民票コードを皆さんにお知らせします！

住民票コードは、住民基本台帳法に基づき、すべての皆さんの住民票に記載される11桁の数字で、個人を特定する情報は含まれません。市民の皆さんへは、8月5日(月)以降にお知らせします。

## 住民基本台帳ネットワークシステムの事業計画

時期	主なサービスと効果
第一次稼働(14年8月5日)	・行政機関などへ本人確認情報の提供 ＜効果＞申請時における住民票の写しの提出の省略化
第二次稼働(15年8月予定)	・住民基本台帳事務の広域化 ＜効果＞全国どこの市区町村でも住民票の写しを入手可能、転入転出手続きの簡素化、住民基本台帳カード(ICカード)の利用



# 街かど博物館が増えました!

地場産業などの文化や産業・職人の技に触れ、まちの歴史や魅力を知ることができる大好評の「街かど博物館」。ここで新たに2館が仲間入りして、全部で11館になりました。博物館を訪ねて小田原の新たな魅力を探ってみましょう。

産業政策課 ☎3315115

## 和菓子伝統館 (正栄堂本店)

栄町2-1-29 ☎228155  
9時30分〜19時 定休なし

「訪れた皆さんに日本の伝統文化である和菓子に親しんでい

ただける施設です。特に、和菓子技術の粋を集めた工芸菓子や、一つ一つ丁寧に手彫りされた高価な木型などは必見です。夏休み真っ最中の2日間、和菓子体験教室を開きますので、この機会にぜひお越しください」



和菓子伝統館館長・飯田さん



### 和菓子体験教室

期日 8/3(土)・4(日)

時間 10:00〜12:00 / 14:00〜16:00の2回

受講人数 1回6人

参加会費 1人500円

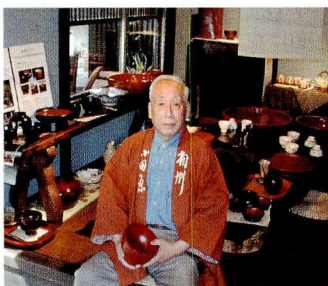
申込 正栄堂本店にて直接受付(電話不可)

## 漆・器ギャラリー (石川漆器)

栄町1-19-16 ☎225414  
10時〜18時 不定休

「小田原漆器は室町時代中期が起源とされ、国の伝統工芸品にも指定されています。その伝

統を受け継ぐ漆器や新手法の漆器の展示はもちろん、明治創業以来の古い道具や備品、写真を展示し、何度見ても楽しめる施設になっています。作業の都合もありますが、平日には原木塗塗り仕上げまでの一連の工程が見学できますので、ぜひ声をかけてください」



漆・器ギャラリー館長・石川さん



### 「漆の椀と陶の碗」展

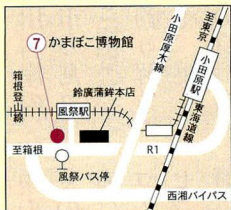
～only わん・見つけませんか～

期日 7/15(月)まで

## ほかの街かど博物館

- ①かまぼこ伝統館(丸う田代)  
時間 8:00〜20:00 \*定休なし  
場所 浜町3-6-13 ☎22-9222
- ②梅万資料館(欄干橋ちん里う)  
時間 9:00〜18:00 \*定休なし  
場所 本町4-2-37 ☎23-1547
- ③工芸菓子展示館(栄町松坂屋)  
時間 9:00〜18:30 \*第3水曜日定休  
場所 栄町1-16-46 ☎22-3020
- ④薬博物館(済生堂薬局小西本店)  
時間 8:30〜21:00 \*日曜日定休  
場所 本町4-2-48 ☎22-2014
- ⑤木象嵌ギャラリー(内田木象嵌製作所)  
時間 9:00〜17:00 \*金・土曜日定休  
場所 南町4-1-13 ☎22-7314
- ⑥ひもの工房早瀬(早瀬幸八商店)  
時間 9:00〜15:00 \*土・日曜・祝日休  
場所 浜町3-8-4 ☎22-4035
- ⑦かまぼこ博物館(鈴廣)  
時間 10:00〜17:00 \*無休  
\*体験コーナーについては要問合せ  
場所 風祭245 ☎24-6262
- ⑧陶彩ぎやらい(松崎屋陶器店)  
時間 10:00〜19:00 \*日曜日定休  
場所 浜町3-1-44 ☎24-2479
- ⑨寄木ギャラリー(露木木工所)  
時間 9:00〜17:00 \*日・祝・第2土曜日定休  
場所 早川2-2-15 ☎22-5995

\*各博物館とも入場無料です。

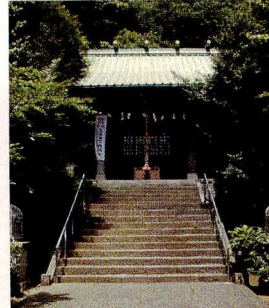


の成功も祈願されました。

毎年6月下旬には、市内の木工業の方たちにより、紀伊神社で「惟喬祭」が開かれ、木製品業界の発展が祈願されています。今年も6月25日(火)に行われ、10月に開かれる予定の「木製品フェア2002」

準備中!

その後、北條氏五代の時代に手厚い保護を受けたことなどから、小田原漆器・寄木細工・木象嵌など、小田原独自の木の文化がはぐくまれてきました。これらの技術は、今もなお小田原の木製品に息づいています。



紀伊神社

小田原に伝わる木の文化

「木製品フェア2002」  
準備中!  
(10月18日〜20日・小田原アリーナ)

# 小田原 彩時記

春から夏へ季節が移ろうこの時期、まち人も動植物も元気に活動しています。

## 小田原OLクラブ発足

【問】産業政策課 ☎3315555

5月29日(木)、小田原宿なりわい交流館で「小田原OLクラブ」が発足し、初会合が行われました。

経済の低迷や中心市街地の空洞化と言われる今、流行や新しい情報に敏感な現代感覚を持つ「OL」ならではの視点と感性で、小田原の持つ潜在的な魅力に磨きをかけてもらおうと設立

されました。  
この日集まったのは、市内の企業や行政機関などで働く20〜50代の女性18人。小澤市長から委嘱状を手渡され激励の言葉をかけられた皆さんは、今日が初会合とは思えないほど活発に意見交換をしていました。  
今後はテーマを決め、実際にまちに出ていろいろな体験や実習、検証を行うなど、小田原の魅力アップに向けた活動をしていく予定です。  
サークル活動のような楽しい交流の輪から、明日の小田原を変える斬新なアイデアがたくさん生まれてくることでしょう。



## コアジサシのヒナまつり

【問】環境保全課 ☎331481

6月1日(土)、酒匂川右岸の富士道橋下流部で、市の鳥コアジサシのヒナまつり(観察会)が行われました。鮎釣り解禁のこの日は天気もよく、巣作り、抱卵、子育ての真つ最

中のコアジサシを見ようと多くの人が集まりました。参加者は日本野鳥の会神奈川支部コアジサシプロジェクトチームがセッとした望遠鏡をのぞいたり、自慢のカメラで写真を撮



## 城址公園のアジサイ・ハナショウブのライトアップ

【問】観光課 ☎331521

四季折々の表情を見せる小田原城址公園ですが、6月からはアジサイの開花に合わせて、18時から22時までアジサイのライトアップを行っています。

このライトアップは、花の見ごろに合わせて7月上旬まで行う予定です。これに合わせて小田原城天守閣と歴史見聞館・小田原城ミュージゼの開館時間も19時まで延長しています。

夜の涼しい時間帯に雨に濡れた美しいアジサイを観賞できるとあって、市民の皆さんや観光客に大変好評です。

期間は7月29日(月)までの金・土・日・月曜日で、開館時間は9時から19時まで、入館は18時30分までです。

特に今年は、アジサイの花が例年より早く咲き始めたので、ライトアップの時期も早め、ハナショウブも同時に楽しめます。

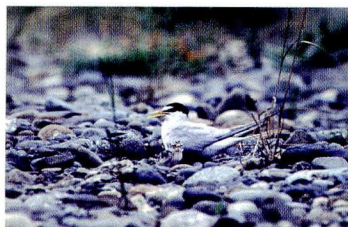
ちよっと夜のお出かけをして、この時期ならではの風物詩を感じてみませんか。

つたりしていました。

また、コアジサシのペイント入り木製プレートの作成コーナーも設けられ、子どもたちが熱心に色を塗っていました。

★コアジサシが飛来している場所(酒匂川)

- ・報徳橋周辺(左岸側)
- ・富士道橋下流(小田原アリーナ横)
- ・酒匂橋上流(河川敷ソフトボール場横)



撮影：森下義朗さん

※7月下旬ころまで営業いたしますので、中州にはむやみに立ち入らないでください。



夜

# このまち 大好き

(交流職員編)

私のオススメはココ！

西さがみ連邦共和国の連携を強めるための人事交流で、4月から小田原市役所へ来て3人に、それぞれのまちのお勧めスポットを紹介してもらいました。



## アジサイを楽しむ 大平台温泉



松島基樹さん

大平台は山の中復に位置し、豊かな温泉はもちろん、春は枝垂れ桜、初夏はアジサイ、秋は紅葉と、四季折々の風情が楽しめる場所です。

6月中旬から7月中旬は線路沿いに植えられたアジサイが咲き誇り、沿線はまさにアジサイ一色。

夜間はアジサイのライトアップも行われて、すっかり夏の風物詩として定着しています。電車で行くなら大平台駅での下車が便利です。上大平台の信号所から大平台隧道までの間にはアジサイの小径も整備され、写真のポイントとしてもお勧めします。

## 三ツ石と番場浦の絶景



石垣 潤さん

真鶴といえど、やはりそのシンボル、三ツ石を抜きには語れません(あまり知られていませんが、三ツ石は正式には「笠島」というそうです)。

その美しい姿を一目見ようと、日曜日や休日などは観光客で賑わいます。特に、元旦には



日本全国から初日の出を拝みに来る人たちが大勢押し寄せます。それほど三ツ石の日の出はすばらしい景色なんです。潮が引くと海岸から三ツ石まで渡ることできますが、潮が満ちてくる前には必ず戻ってきてください。それね。それから、時間がある方はぜひ番場浦のあたりまで歩いてみてはいかがでしょう。また違った景色が楽しめますよ。



## 独歩の湯で 足湯リラクゼーション



二宮 淳さん

湯河原町の万葉公園に昨年オープンした「独歩の湯」がお勧めです。

ここは「足湯施設」、つまり温泉に足を浸しながらツボを刺激し、マッサージ効果が得られるという、とてもユニークな施設です。円い敷地の中には日本列島がイメージしてあり、さまざまな効能を持つ9種類の泉で、未体験のリラクゼーション効果を味わうことができます。足の裏を刺激するツボも、くすぐったいものや、痛くてつらいものなど、身体のだこが弱っているのかわかって一石二鳥。さらに、有料ですが足ツボマッサージも受けられます。最近はこのを目当てに遠くから訪れる観光客も増えているようです。未体験のあなた、ぜひ一度行ってみてはいかがですか。夏の湯河原、良いですよ。

「独歩の湯」 ☎ 64 23 26

## 中央公民館で インターネット してみよう！

☎ 中央公民館 ☎ 35 53 00



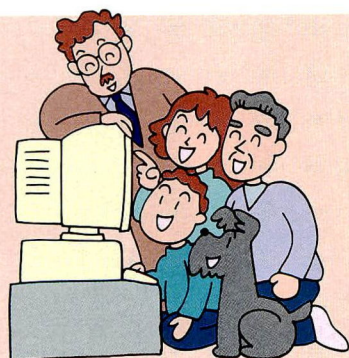
7月1日から、インターネット閲覧コーナーを設置しました。

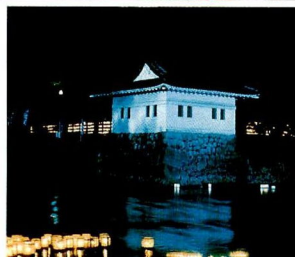
パソコンブームの中、IT講習会を受けた人からパソコンの達人まで、インターネット・サーフィンを楽しみましょう。お気軽にご利用ください。

利用日時 休館日を除く

9時〜17時

場所 中央公民館図書室





今年も夏の  
思い出づくり

第11回あかりの祭典

小田原ちょうちん夏まつり

問 観光協会 ☎22-5002

日時 7/27(土)・28(日) 13:00～21:00

(28日は12:00～)

会場 小田原城址内二の丸広場

7月27日(土)

- オープニング音楽祭 13:00～14:30
- 市民ステージ 15:00～17:30
- 小田原ちょうちん踊りパレード 17:30～21:00
- 夏だ！祭りだ！諸国漫遊スペシャルライブ～Part1 「沖縄・エイサー」 19:10～19:40

7月28日(日)

- 市民ステージ 12:00～15:00
- ODAWARA えっさホイおどり 15:00～16:00
- 氷の彫刻技術コンクール大会(お堀端通りで実施) 14:00～17:30
- 小田原城太鼓合戦 16:00～17:30
- 自治会みこしパレード 17:30～21:00
- 夏だ！祭りだ！諸国漫遊スペシャルライブ～Part2 「津軽三味線・新田親子ライブ」 18:30～19:00

両日実施

- 小田原囃子競演会(小田原駅東口特設ステージ)
- 出店・手作りちょうちん製作体験コーナーなど(メイン会場)
- わくわく子供広場(メイン会場)

小田原ちょうちんアートフェア 7月20日(祝)～28日(日)

手作りちょうちん約2,600個を二の丸広場周辺に展示。

夏の夜空を彩る小田原の大花火！  
これを見なきゃソンするぜ！

酒匂川花火大会

問 観光協会 ☎22-5002

日時 8/3(土) 18:30～20:25  
(雨天強風の場合は5日に延期)

場所 酒匂川スポーツ広場

グループ有料観覧席好評発売中

この観覧席はちょっと珍しい！テーブルとイスがセットになった席ですので、場所取りが早くできない方、グループで一緒に座って見たい方にお勧めです。  
(観覧席は、17:00より利用可能)

1セット 20,000円(テーブル1台・椅子6脚)  
※観覧席は6枚綴りで1セットになります。切り離せますので、ご入場の際には個々に会場に入ることができます。

販売数 100セット

申込締切 7月19日(金)

申込方法は観光協会のホームページまたは電話にて受付中。

URL <http://free.tecnet.or.jp/~odawara/>

心におみやげ、  
見つけて小田原。

